**資料３：令和３年度の取組み実績について**

**１）ユニバーサル都市・福岡ＰＲサポーターによる普及啓発（新規）**

　「ユニバーサル都市・福岡」のことをより多くの市民に知っていただくために、男女5人組ダンス＆ボーカルグループ「バリカタキッズ」をＰＲサポーターに任命。市内の様々なユニバーサルデザインのある場所等を取材してもらい、その様子をSNS（Youtube、インスタグラム）やジオターゲティング広告※２等、各世代に合わせた様々な広報媒体を活用して市民に発信。

令和３年11月５日：ユニバーサルデザインに関する事前授業を実施

(協力：九州大学大学院芸術工学研究院、講師、張彦芳氏)※ユニバーサル都市・福岡推進協議会委員

令和３年12月７日：任命式開催

令和３年12月から：活動開始

取材場所：おさるのベンチプロジェクト、福岡市総合体育館、福岡市地下鉄、福岡市観光案内所、天神ビジネスセンター、舞鶴公園（インクルーシブな遊び場づくり実証実験）

各世代に合わせた様々な広報媒体を活⽤：

小・中学生にはジオターゲティング広告やYouTube

高校・大学生から２０歳代にはジオターゲティング広告やYouTube、Instagram、Facebook

３０から４０歳代には、ジオターゲティング広告、YouTube、リトルママ（メルマガ配信）、Facebook

６０歳代以上には、読売新聞（新聞広告）、ぐらんざ（シニア向けフリーペーパー）、バス車内広告

※市政アンケート調査の結果、ユニバーサルデザインの認知度について、30から40歳代および60歳代以上が他の世代と比べて低い傾向となっている（18から29歳の認知度は9割超と高い）。

※スマートフォンの位置情報（GPS、Wi-Fi接続情報など）を基に、現在地に特化した広告や情報の配信を行うことができるもの。現在地に応じて、４つのポイントとなるエリアを自動で設定し、動画をWEB広告として配信。

（１）YouTube

福岡市の公式YouTubeチャンネル「福岡チャンネル」にPR動画を３本掲載（各約10分）

① Vol.1 お出かけ編（おさるのベンチ、地下鉄）

② Vol.2 観光・ビジネス編（観光案内所、天神ビジネスセンター）

③ Vol.3 アクティブ編（総合体育館、インクルーシブな遊び場づくり実証実験）

※令和4年3月インストリーム広告を配信（表示回数 93,000回）

（２）ジオターゲティング広告

スマートフォンの位置情報を基に、場所に応じて、４種類の15秒動画を配信

期間：令和３年12月15日（水曜日）から令和４年１月15日（土曜日）まで

種類：①交通機関での配慮、②障がい者・ケガをしている人への配慮、③高齢者・子ども連れの方への配慮、④外国人観光客・来街者への配慮

総配信数：1,793,094

総クリック数：4,419（0.25％）

（３）読売新聞

①令和３年12月21日（火曜日）

②令和３年12月25日（土曜日）

③令和３年12月30日（木曜日）

掲載範囲：全５段カラー

配布エリア：福岡市および近隣

配布部数：各約107,000部

（４）西鉄バス車内広告

期間：令和３年12月21日（火曜日）から令和４年１月４日（火曜日）まで

規格：Ｂ３ポスター

掲示方法：車内10連貼り

掲示台数：５台×６営業所（計30台）

※営業所：金武・早良・百道浜・桧原・博多・ｱｲﾗﾝﾄﾞｼﾃｨ

（５）シニア向けフリーペーパー“ぐらんざ”

令和３年12月20日発刊号

配布エリア：福岡県全域

配布部数：120,000部

※駅・ショッピングモール・病院・銀行などで配布

※西日本新聞の夕刊読者にも配布

（６）メールマガジン“リトルママ”

令和３年12月29日（水）配信

登録者数：約15,000人

以下、メール本文

――――――――――――――――――――

＼子育て世代にもやさしい／福岡市地下鉄の

改札口はベビーカーでもす～いすい♪

――――――――――――――――――――

ユニバーサル都市・福岡ＰＲサポーター

のバリカタキッズが、福岡市内の様々な

やさしい施設やサービスを取材するＹｏｕＴｕｂｅ

動画を公開中！地下鉄の授乳室やみんなのトイレ、

みんなが一緒に楽しめる遊具などをご紹介♪（ＰＲ）

https://www.city.fukuoka.lg.jp/ucf/

★公式インスタグラムでは、

ユニバーサルデザイン写真展を開催中！

「ユニバーサル都市・福岡」で検索♪

**２）企業・団体向けの普及啓発（新規）**

（１）リーフレットの配布

公式インスタグラムで展開している「Q&A」方式の啓発展開をリーフレットにまとめ、20,000部作成し、市内の約2,000店舗（各10部）の飲食店等に配布した。

（２）Yahoo!JAPANのトップページへのバナー広告配信

市内の企業・団体の商品やサービス、施設設計等へのユニバーサルデザイン導入を促進するため、すでに実践されている取組み（10社）を紹介するホームページについて、バナー広告を用いて周知した。

期間：令和３年12月20日(月曜日)から令和４年１月18日(火曜日)

表示回数：1,688,986回

クリック数：1,420回（0.08％）

**３）福岡版ユニバーサルマナー検定の実施**

令和２年度に引き続き、高齢者や障がい者への接し方・配慮のポイントなどについて学べる福岡市オリジナルの講座「福岡版ユニバーサルマナー検定」をオンラインで実施した。（受講者全員がユニバーサルマナー検定３級資格を取得）

（１）講座内容（★は福岡市オリジナル講座の特色）

①講義

・障がいとは何か

・高齢者や障がい者への向き合い方

・困っている人を見かけたときのお声がけ方法

★コロナ下での障がい者の生活と心理

②演習

★市の身近なユニバーサルデザインの事例など

★新しい生活様式の中でも実践できるユニバーサルマナー

（２）対象

自宅等にパソコンやスマートフォンなどオンラインで受講できる環境がある人であれば、全国どこでもどなたでも受講可能。(令和２年度：市内に在住または通勤・通学する方のみ)

（３）開催日程

①８月28日（土曜日）10時から12時30分まで

②９月25日（土曜日）13時から15時30分まで

③10月30日（土曜日）13時から15時30分まで

④11月17日（水曜日）18時から20時30分まで

（令和２年度：全７回実施）

（４）受講料　5,500円（令和２年度：18歳未満：500円、18歳以上：1,000円）※受講料の一部を補助

（５）実績　申込総数：285件、総受講者数：230名（令和２年度：申込総数506件、総受講者数453名）

＜受講者の感想＞

・身の回りにユニバーサルデザインが使われていることを学んだ。

・さりげない配慮ができる人になりたい。

・仕事や生活で役立てたい。など

＜アンケート結果＞

回答数：169、受講者回答率73％

大変満足した61.2％、満足した18.2％、どちらともいえない2.4％、やや不満6.7％、とても不満11.5％

**４）「ユニバーサル都市・福岡」公式インスタグラムの活用**

令和２年度開設した公式インスタグラム（@universal\_toshi\_fukuoka）を活用し、福岡市の取組みの紹介や、“写真展”として、外国人、障がい者やLGBTなど、毎月１人（組）ずつ、様々な立場の方から見える「福岡」の写真を投稿してもらう企画を開催中。

（１）福岡市の取組みの紹介：投稿数７回（５月から11月）

　　　　　　　　　ユニバーサルカフェ　　　　　　福岡オレンジパートナーズとオレンジ人材バンクを設立　　　　福岡市文化芸術振興財団

（２）写真展（新規）

①外国人、投稿数９回（12月）、②LGB、投稿数10回（１月）

③子育て、投稿数９回（２月）、④バリアフリー、投稿数９回（３月）

＜投稿例＞



外国人：マリウス 　　　　　観光案内所　　　　　　 ヴィーガンメニュー　　　　　多言語メニュー　 　　　 　　多言語表記



LGBT：キョウヘイ＆創 　　　九州レインボープライド　 パートナーシップ宣誓制度　　　　 色の持つ意味　　　　 　　 学生服の選択



子育て：木村美和 　　 赤ちゃんの駅　　 　　　　　　キッズルーム

　バリアフリー：山田直子 　 　　　　　公園

※フォロワー数：762（令和４年３月16日時点）（参考）517（令和３年３月26日時点）

**５）「ユニバーサル都市・福岡」副読本**

福岡市が進めているユニバーサルデザインやユニバーサル都市・福岡の考え方を小学生向けの学習資料として分かりやすく編集した副読本を作成し、小学校の授業で活用した。

（１）アンケート結果

11月に副読本の利用に関するアンケートを実施し、回答があった学校の９割以上が、来年度も活用したいと回答している。（回答率 100.0％）

（２）活用状況

学年：ほとんどの活用校が小学４年生の授業で活用（小学４年生:96.4％、小学３･４年生:1.4％、小学３･４･５年生:0.7％）

科目：総合学習、国語科、社会科、で活用（複数回答）

（３）構成

副読本：Ａ４版28ページ（表紙含む）＋Ａ３版１ページ

指導の手引き：Ａ４版28ページ（表紙含む）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 項　目 | 概　要 |
| 気づく | 私たちのまわりにはいろいろな人がいるよ | いろいろな人が生活していることに気づく |
| いろいろな人のくらしを体験してみよう | アイマスク体験等を行い、困難などに気づく |
| 私たちのまわりにいる人のことを考えてみよう | 周りの人が困っていること等に気づく |
| 学ぶ | ユニバーサルデザインって何？ | ハード・ソフトのＵＤについて学ぶ |
| 考える・ 行動する | まわりにあるＵＤを探してみよう | まちや施設にあるＵＤについて学ぶ |
| ＵＤを考えてみよう | ＵＤの考え方の理解や思いやりの心など  について考える |
| まちのＵＤを見つけてみよう | 身近な地域にあるものや仕組み、思いやりの心などについて考える |
| まとめ | ユニバーサル都市・福岡を目指して | ユニバーサル都市・福岡の実現のために  できることを考える |
| さまざまなユニバーサルデザイン | 事例集 |
| 伝える | みんながやさしい、みんなにやさしいまちを絵にしてみよう | ＵＤの考え方による理想の街を絵にすることで、他人に伝える |

**６）その他の普及啓発の取組みについて**

（１）「市政だより」での広報

市政だよりにおいて、福岡版ユニバーサルマナー検定について掲載し、広報を行った。（令和３年７月15日号、令和３年10月１日号）

（２）市職員研修（ｅラーニング）

ユニバーサルデザインの考え方や「ユニバーサル都市・福岡」について、全職員を対象としたｅラーニングを実施した。

①実施期間：令和３年12月１日 から 令和４年１月31日 まで（２ヶ月間）

②受講率：11,544人のうち9,778人（84.7％）

③研修内容

（ⅰ）ユニバーサルデザインと「ユニバーサル都市・福岡」

「ユニバーサル都市・福岡」のロゴマーク、バリアフリーとユニバーサルデザインの違い、ユニバーサルデザインの７原則、第９次福岡市基本計画における位置付け、「ユニバーサル都市・福岡」職員行動指針

（ⅱ）身近にあるユニバーサルデザイン※具体的な事例を用いてクイズ形式で学習

金印公園のスロープ、おさるのベンチプロジェクト、西鉄福岡駅の多言語の案内板など